

# コスモス 1月号

第73巻 第1号

◆宮柽ニカレンダー(70) 一月の歌

くるしみて人の求むる 『平和』 来よ晴ればれ  
として各国に来よ 歌集『多く夜の歌』

昭和三十年の元日晨朝九首の中の一首。戦後の混乱からようやく立ち直り、急速な経済成長が始まった頃である。「平和」とは決して安易に手に入るものではないことを全国民が実感し心から希求した。敗戦から八十年近く経った今、日本はどうか戦後を維持し続けてはいるものの、各国に目を向けて見ると未だにどこかで紛争がおき、人々が苦しんでいる。一体どれほどの苦しみに耐えれば世界に晴ればれとした平和が訪れるのだろうか。新年を迎え改めて「平和」について祈り、考えたい。(海老原光子)